

ハンガーゼロ (日本国際飢餓対策機構) は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体 (NGO) です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓発を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合 (Food for the Hungry International Federation) の一員として、18カ国60のパートナー団体と協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「こころとからだの飢餓」に応える活動をしています。



ハンガーゼロ Coffee

3袋セットを特別価格で提供

味わい深いエチオピア・モカブレンドコーヒーとしてご好評いただいている、ハンガーゼロコーヒーの3袋セットです。

通常送料別で1袋 950円を3袋セット送料込み 3,000円の特別価格でお届けします。ただし、北海道・沖縄は 500円加算となります。

ウクライナにカイロ2万枚送付

王ボランティアが活動を再開

ハンガーゼロは、厳しい冬を過ごしているウクライナの人々を支援するため、使いすて カイロ 21,120 枚を送付しました。カイロは、ポーランド経由でウクライナ国内で配布します。配布は昨年末にポーランドに戻り、ウクライナにも入って緊急支援活動を再開している王ボランティア



らが行っています。同氏はロシアの攻撃で停電が続く中、困窮している家庭への物資支援や孤児院への訪問活動などを精力的に行なっています。

【ウクライナ緊急支援募金】

募金は…●郵便振替 ●ホームページからのクレジットカード決済利用の2種類

①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構 「ウクライナ緊急支援」と明記

②ホームページ 募金画面からクレジットカード、コンビニ決済がご利用できます。



ます。

お支払い：後払いで下記①②で

①銀行振り込み

②郵便振替

お申し込み：

(株)キングダムビジネス

スマートフォンは右の

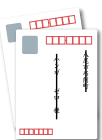
QRコードから

電話注文：06-6755-4877

書き損じ「年賀はがき」で協力

書き損じた「年賀状」やポスト

に未投函のもの（書き込み、汚れのあるもの、私製ハガキは不可）、また消印のない「未使用切手」がありましたら、大阪事務所までお送りください。国内外の通信に用いられています。



あなたの祝福を分かち合いませんか

Giving Back

わたしから始める…愛の恩返し

遺贈寄付

顧問弁護士が無償でご相談等お手伝いします



Hunger Zero

東京事務所・近藤 TEL.03-3518-0781

詳しくはお電話でご説明しますのでご連絡をお待ちしています

サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

ふり 氏 名	がな
(TEL)	
住 所	〒
申込日	年 月 日 NL 391 号

✓	下記から希望されるものをお申し込みください
☐	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月 () 円 □ (1 □ 1,000 円) ②一時募金として 円協力します。
☐	継続募金 (JIFH サポーター) として協力します。 毎月 () 円 □ (1 □ 500 円)
☐	チャイルドサポーター (子ども1人毎月 4,000円) の 説明書 (申込書) を送ってください。
☐	郵便自動引落し申込書を送って下さい。
☐	その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。

上の申込書をコピーして必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて大阪事務所までお送りください。届きましたら確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

Hunger Zero サポーター 現在… **5260** 口

※記入後にスマホで撮影し、下記メールアドレスにお送り頂いても受付いたします。

わたしから始める、世界が変わる

Hunger Zero News

2023.
No.391

2

ハンガーゼロ・ニュース

1分間に17人 (内12人が子ども)
1日に2万5,000人が
1年間では約1,000 万人が
飢えのために生命を失っています



特集 Child Supporter

Contents

「子どもたちの未来のために」	P.2
家族の Story ウガンダのケネスくん	P.3
チャイルドサポーター支援国の活動	
●フィリピン ●バングラデシュ	P.4-5
●ボリビア ●カンボジア ●ウガンダ	
翻訳ボランティアに携わって…	P.6
大阪マラソンのチャリティランナーさん	P.7

民族衣装で楽器演奏するボリビアのチャイルド

■発行者 清家弘久

■発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構

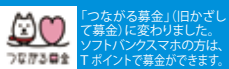


Webサイトアドレス <http://www.hungerzero.jp>

eメールアドレス general@jifh.org

フェイスブック facebook でハンガーゼロで検索

■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイト
①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構
②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ



大 阪
(広島)
東 京
(東北)
愛 知
沖 縄
U S A

〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1
TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155
〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル 517 号室
TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782
〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3 YWCA ビル 6F
TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132
〒900-0033 那覇市久米 2-25-8 メゾン久米 202 号
TEL (098)943-9215 FAX (098)943-9216
Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa
8010 Phaeton Dr. Oakland, CA94605
TEL (510)568-4939 FAX (510)293-0940



Hunger Zero



JIFH



チャイルドサポーター

●Tポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに1,570,088ポイント (円) のご協力 (24,248件) がありました。Tポイント募金で検索。
●「つながる募金」はスマートフォンからご利用できます。募金は、ソフトバンクモバイル(株)経由となります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



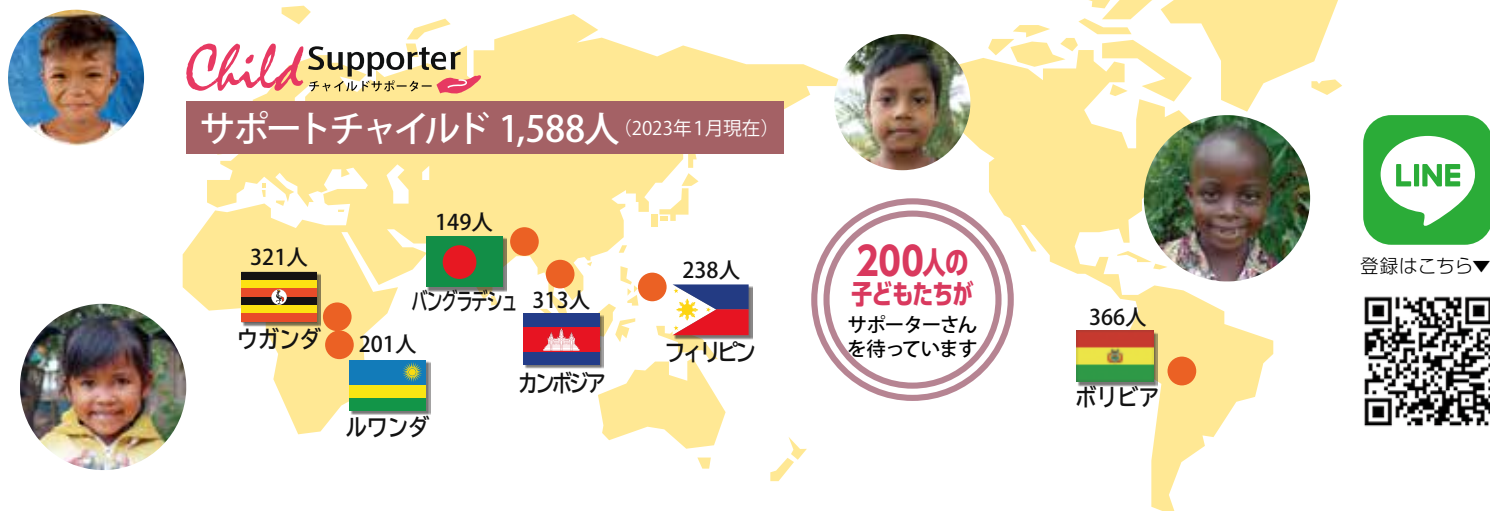
日本語の「ありがとう」は、漢字で「有難い」と書き、偶然や稀なことに恵まれた時の気持ちを表します。反対語は「当たり前」です。私たちにとって、毎日食べるものがあり、いつでも手に入るきれいな水があり、また文字を読んだり書いたりできることはこの「当たり前」にあたるかもしれません。

しかし世界には貧しさのためにその当たり前を享受できない子どもたちがたくさんいます。良くも悪くも子どもは周りの環境に左右されやすく、貧しさ、飢え、災害などによって最も傷つけられるのも子どもたちです。そんな中、チャイルドサポーターは子どもに焦点を当てると同時に、子どもを取り巻く環境の改善に努めています。それによって最も恩恵を受けるのは他でもない子どもたちだからです。

チャイルドサポーターの活動を通して支援地の保護者も貯蓄、農業、衛生などの指導を受けることによって子どもたちに良い影響を与えます。例えば、途上国では手を洗う習慣がないために子どもたちが下痢や発熱を起こし、最悪の場合は命を落としてしまいます。それが手洗いの指導をすることによって、子どもたちの病気が減り、学校の出席率が上がったという報告があります。手洗いは私たちにとってごく当たり前のことですが、支援地では「有難い」ことになるのです。

ただそれだけのことで、子どもだけではなく周りの大人たちも大きな恩恵を受けることができます。チャイルドサポーターは教育、経済、健康すべての面で子どもたちがその恩恵に「当たり前」にあずかれるように日々活動しています。そして、やがては地域全体が変革し自立していけるように応援をします。そのためにはサポーターさんによる経済的な支援と愛が何よりの励ましになり支えになります。いつもこの働きを共に支えてくださり、ありがとうございます。今後もぜひ応援をお願いします。

子どもたちへの応援を始めませんか？



家族のStory

ウガンダのナムトゥンバ地域イジランゴビに住むケネスは、10人きょうだいの末っ子です。シングルマザーの母親が、小作農の収入だけで大家族の面倒を見ていました。



ウガンダ

サポートチャイルド/ケネス ンサンダくん

達成できたことが嬉しいから前に向かえます

FH= 国際飢餓対策機構



2013年初めに FH がイジランゴビで支援を開始するにあたり、最も貧しい子どもたちと家族の登録を行った際、最初に登録された子どもの一人がケネスでした。

FH のプログラムに参加したとき、彼は小学校 3 年生でした。現在彼は 23 歳で、職業訓練校で電気設備のコースを受講しています。彼はとても謙虚で勤勉な青年です。FH に参加してからケネスの人生は常に変化し続け、生活の多くの変革がもたらされました。

ヤギ飼育から生活環境の改善へ

2018 年 8 月に FH からヤギ 1 頭をプレゼントされた時は、まだヤギの飼育の仕方が分からないようでした。FH のスタッフに助けてもらってヤギの世話ができるようになりましたが、1 度目の出産では、子ヤギが 1 匹しか生まれず、とてもがっかりしたそうです。しかし 2 度目には 2 匹の子ヤギが生まれ、ヤギへの愛情が沸いてくると同時に適切な世話ができるようになりました。3 度目には 3 匹生まれ、彼の学費の問題はヤギの数が増えることで解決されると確信できるようになりました。

ケネスはヤギを売り始め、中学時代には学費を支払うことができました。このヤギのおかげで、彼は義務教育を無事終了することができたのです。今も彼はヤギを売って教材の購入など自分の専門分野の学費をまかなうだけでなく、母親が病気になったときには病院の医療費も支払うことができましたほど、家族の基本的必要を満たしています。

ケネスはこのように語っています。「学費や教材費のため

に孤軍奮闘するシングルマザーの母の姿を見て、母を助けるためにぼくはいつも畑で長時間働いていました。今ぼくが達成したことを見るたびに嬉しくなり、前へ進む励みにもなります。仲間の若者たちにも、先頭に立って頑張ることを伝えています。将来は牛を飼って牛乳を手に入れること、そして学校を卒業したいです」

学びが変化をもたらす

母親も「貯蓄グループを通して努力が報われ、新しいことを学ぶことで家族の生活が変わりました」と語っています。母親は FH から受け取ったヤギのフンを肥料にすることができ、野菜の生産量が増えました。収穫物は家庭で消費するほか、地元の市場に売って収入を得ることもできています。

シングルマザー世帯で、最も貧しかったゆえに重労働を余儀なくされていたこの家族に起こった変化を見て、地域の他のメンバーは FH に感謝し、今後も活動を通してより多くの人々が影響を受けられることを望んでいます。

ケネスは次のようにこのように語っています。「FH の支援がなかったら、私は今ここに到達することはできなかったでしょうし、今達成できていることも達成できなかったでしょう。FH の働きが末永く続けられますように、そして弱い立場の人々を助けてくださいますように。FH がどこで活動していても、神さまの手が祝福してくださいます」

FH が彼の希望を実現させ、彼の人生に影響を与えたことが伺えます。



ロングライフタウン寝屋川公園 フォレストの丘

私たちロングライフグループは、
ハンガーゼロの活動を応援しています。

ロングライフは1986年の創業よりケアサービスひと筋。全国に展開しています。

Health & Natural Beauty
ロングライフグループ Resort & Longlife
0120-550-294
受付時間 9:00～18:00 年中無休
大阪本社／〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル25階 東京本社／〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階
ロングライフグループ拠点: 北海道／埼玉／東京／神奈川／千葉／静岡／愛知／大阪／兵庫／京都／大分／沖縄／中国(青島)／韓国／インドネシア(ジャカルタ)

子どもたちに より良い教育を

 フィリピンでは、2022年2月から7月まで、読解力補習プログラムを開始しました。全体的な目標として、学年レベルの読解力向上を図り、安全な学習環境を整えるためです。ロバート・バリカさんと弟がこのプログラムの恩恵を受け、母親は「補習プログラムによってうちの子どもたちは読み書きなどの勉強に興味を持つようになり、ロバートは頻繁に読み書きをしますし、弟はきちんとした字を書いています。子どもたちがいつも学校に行くのを楽しみにクラスメートや先生と一緒に学んでいるのを見て、私たちはとても嬉しく感謝しています」と話しています。



 カンボジアでは、新型コロナで学校が閉鎖されていた間、保護者の方々が子どもたちの教育についてとても心配していたと地域の教育推進ボランティアから報告を受けました。そこで FH のスタッフは、クメール語のアルファベットや数字のポスター、色紙、鉛筆、のりなどを教育推進ボランティアたちに支給し、教材の作り方を教えました。チャン・ヒア村の教育ボランティアのチン・ラックさんは、「教育ボランティアになってから、家族の中でいろいろな変化がありました。子どもの将来の目標を設定すること、学習環境を整えることが大切だと思い、放課後に子どもにかかわっています。宿題を終わらせるよう促し、子どもに教える時間を作り、学校では先生と子どもの教育についてフォローアップしています。さらにペーパークラフトなどで興味を持たせるようにしました。私が学んだことを近所の人たちに伝えて、子どもたちと関わり将来の夢を持たせるように勧めました」と語ってくれました。

地域のリーダーたちとの 関係づくり

 バングラデシュでは、活動地域の村々の中の有能で熱意があるリーダーを選出し地域開発委員会を結成。様々な職種の人々が研修を受けました。この研修を通じて自分たちの村がどのように発展を遂げたいかを図（夢の木）に描き、計画を立てて村の人々に発表しています。彼らは毎月集まり、「夢の木」を実現させるための工程を確認し話し合いを重ねています。自分たちの問題すなわち子どもの退学や児童婚、児童労働の防止、離婚などの家族の問題の解決など、リーダーたちに積極的な姿勢が見られるようになりました。



農業の改善 で家計を助ける

 ルワンダでは、農産物の収穫量が少ないので状況を改善する手段として各家庭にヤギや豚などを提供し、農家は堆肥を作って利用できるようになりました。

この活動に参加しているドルカスさんの母親ペトロニーレさんがこのように話してくれました。「家庭には収入源がないので食料が十分なく、1日1回しか食べられない子どもたちは栄養不足になっていました。近代農法や肥料についての知識が不足していましたし、肥料の入手も困難で利用方法にも問題がありました。FH の活動に参加するようになって、豚1頭の支援を受け豚の排泄物から肥料を得ることができるようになり、それを活用してバナナなど、さまざまな作物の栽培につながりました。バナナの房の重さは、以前は8kg 程度だったのが、40kg の質の良いバナナが収穫できるようになりました。それに伴い収入が増えました。支援を受けて豚を飼うことで食べものを得て、暮らしが楽になることを教えてもらえるとは思ってもみませんでした。これからも豚の飼育を続けて生産をさらに増やします」と語ってくれました。



「チャイルドサポーター」では子どもたちを取り巻く家族、地域が貧困から抜け出すことができるように支援をしています。※支援方法は「活動を支援する」と「子どもを支援する」の2つがあります。（P.6 にご案内）

貯蓄グループ からビジネスに発展

 ボリビアのカラウタ地域の協力者であるエドガルさんは、「リオカイネでは栽培したパパイヤやレモンをコチャバンバの市場でとても安い値段で売っています。パパイヤをジャムにしたり、乾燥フルーツにしたり、レモンをジュースにしたりして高く売る知識が足りないからです」と語っています。今後はこのようなビジネスに取り組んでいこうと考えています。



 カンボジアでは、貯蓄グループのメンバーがビジネスを始めるための資金や方法、ビジネスプランの立て方などを学びました。将来は鶏やアヒルの飼育に関連したビジネスをしたいと考えています。実際に小規模ビジネスを始めたことによって年間 500 ドルの収入を得ることができました。



 ウガンダでは農民や貯蓄グループのメンバーたちが、収入向上のための小事業を考え、取り組んでいけるように研修を受けました。また農業組合を設立して精米の機械を買いました。



さらに米を貯蔵用倉庫で貯蔵することで米の質を維持し、高い値段で販売、より多くの収入を得られるように考えました。その結果、農家は生産物の市場へのアクセスが容易になり、時にはケニアやタンザニアなどから買い付けに来るようになりました。さらに集荷のため、また収穫後のロスを減らすために穀物貯蔵庫を建設しています。

 フィリピンのスラとマトノグの両地区では、貯蓄メンバーによってオンライン販売、サリースタンス（小さな売店）、中小事業が開始されるようになりました。具体的には、2021年9月にスラ農水産業協同組合を設立し、組合が設立した店で果物、野菜、米を重点的に販売、人々は新鮮な果物や野菜を手に入れることができるようになり、食料安全保障につながっています。また一部のメンバーは、バナナをおやつ用に加工して販売したり、野菜を購入して惣菜を作り販売したりしています。マトノグでも、農業協同組合を設立しました。この地域の主な製品は米の小売 / 卸売ですが、卵、砂糖、油も販売しています。将来的には、遠くの地域に高品質で手頃な価格の米を届けられるようにサイドカーを購入したいと考えています。



備蓄をしながら社会貢献



世界にパンを届けよう

救缶鳥

Kyu-Can-Cho

皆様から回収された救缶鳥は各地に飛んでいきました！

食料が不足している、国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、海外の飢餓地域等へ送られました。

おいしいさと夢をお届けします。

株式会社パン・アキモト

パンの缶詰 since 1995

〒329-3147 栃木県那須塩原市東小屋295-4

TEL 0287-65-3351

パン・アキモト 検索



H. Yさん 愛知 (2020年Nたま修了生)

翻訳作業は子どもたちとの会話のよう

自慢の家庭菜園の話をしてくれる子、家族と食べた大好きなごちそうの話をしてくれる子、学校の友だちと遊んで楽しかった日のことを教えてくれる子。これまでに沢山の子どもたちからの手紙の翻訳をお手伝いさせていただきましたが、翻訳作業はまるで手紙を書いた子たちと会話をしているような気分。この子の嬉しかったこと、楽しかったこと、そして何よりも支援者さんを大切に思う気持ち伝わって！と思い、毎回頭を捻っています。

A. Kさん 奈良

私自身の視野も広がっていただきました

3年程前から翻訳ボランティアに携わらせて頂いております。元々英語が好きで昔から海外と日本を繋ぐような働きに関わりたいという思いがあったので、微力ですがその一端を担わせて頂けて非常に嬉しく思っています。子どもたちからの手紙を通して、現地の文化や習慣なども知ることができ、私自身の視野も広げられ感謝しています。今後も翻訳を通して国際交流のお手伝いを楽しんでいきたいです。

M. Kさん 東京

自分の子どもや孫に愛情を注ぐように

支援者の皆さんは支援先の子どもたちの成長が楽しみで、”元気に過ごせるのが当たり前”ではない環境で育っている子どもたちを金銭的な支援だけではなく、自分の子ども・孫のように愛情をもって支援されているのがとてもよく分かり、心が温くなりました。

M. Kさん 岡山

私の心も温めていただきました

2021年12月よりチャイルドたちへのクリスマスカードを英訳するお手伝いから参加させていただいています。日本のサポーターさんたちからチャイルドたちへ向けた温かいメッセージの数々に、翻訳する私の心も温めていただきました。事務局からEメールで送られてきたカードを翻訳し、Eメールでお返しするという、本当に小さい働きですが、イエス様が用いて下さって自分で思う以上にお役に立てていたら幸いです。

※翻訳ボランティアに参加を希望される方は、お気軽に下記CS事務局までお問合せください。

CS=チャイルドサポーター

Child Supporter
チャイルドサポーター

子どもを支援する

支援地域の特定の子どもとつながり、地域で行われる活動をご支援いただきます。あなたと出会い、応援を受ける子どもは自分が愛される大切な存在であることに希望を抱き、地域を変えるひとりへと成長していきます。

月々4,000円

子ども1人を支援することができます。

2つの支援方法

活動を支援する

子どもたちが暮らす地域で行われる様々な活動をご支援いただきます。地域に住む人々がそれぞれの役割を果たし、子どもを取り巻く環境の改善と質の向上を目指します。

1,000円～

月々または自由なタイミングで支援できます。



ウェブサイトからもお申し込みできます

支援期間1～2年半

フィリピン短期チャイルドサポーターも募集中です！



大阪マラソンに挑戦するダブルスマイルのチャリティランナーさん



2月26日に行われる「大阪マラソン2023」にハンガーゼロの支援団体ダブルスマイルサンタから3名のチャリティランナーがフルマラソンにチャレンジしてください。皆さんからのメッセージをお届けします。



西田大樹さん

子どもが目を輝かせて社会を生きしていけるように

5年前、ハンガーゼロの活動地視察でカンボジアに行きました。そこで、貧しい環境下でも将来の夢を楽しく語りながら、目を輝かせている子どもたちを見ました。あのカンボジアで見た子どもたちのように、目を輝かせながら社会を生きしていける環境を創りたいと思い、今回チャリティランナーに応募しました。

星 莉々花さん

皆さんが支援を考えるきっかけにつながれば

以前からいつかマラソンに挑戦してみたい！という思いをなんとなく抱いていたこと、チャリティランナーとして支援に協力できることから、20歳という節目に今回の参加を決めました。私は現在、世界の子どもと日本の子どもを笑顔にする学生ボランティアに所属しています。

今年の8月にはその支援先であるカンボジアへの訪問(写真⑥)を通して、自分たちの活動が現地の子どもたちの教育のサポートとなっていることを実際に確かめることができました。走ることが直接誰かのためになるというわけではありません。しかし、頂いたチャリティが、世界の子どもたちを笑顔にするお手伝いになることに加え、皆さんが支援について考えるきっかけにつながればと思います。



竹森大洋さん

長距離は挑戦ですが活動に少しでも貢献したい

私はハンガーゼロより大阪マラソンで走らせて頂ける機会を頂きました。ハンガーゼロが飢餓の無い世界の実現を目指して活動されていることは以前から知っており、今後の活動として国内外問わず農業を通して自給率向上に貢献していきたい考えをお持ちの中で、私が走ることによって少しでもその活動に貢献できればと考えております。

私は中学、高校と陸上部で短距離を主戦としておりました。正直短い距離には自信はありますが長距離は苦手で、ただ一度はマラソンを走ってみたいという気持ちがどこかにありましたのでお声掛け頂いた時には、いの一番にお返事させて頂きました。

私が走ることによって勇気を与えられたり笑顔を届けることが少しでも出来ればいいなと思いますので、自信はありませんが当日までにしっかり準備をします。完走を目指します。よろしくお願いします！



スタート地点：大阪府庁前(午前9時15分～)
ゴール地点：大阪城公園(～午後4時15分)



西田さん



星さん



竹森さん

■大阪マラソン2023 ～OSAKA MARATHON 2023～(第11回大阪マラソン)

主催：大阪府、大阪市、(公財)日本陸上競技連盟

日時：2023年2月26日(日)

スタート順…9:05車いすマラソン/9:15マラソン ※ウェーブスタート順(時間差)

制限時間…マラソン7時間(16:15終了) 車いすマラソン2時間20分(11:25終了)

■大阪マラソンEXPO2023(大会を盛り上げる直前の入場無料の展示イベント)

会場：インテックス大阪(マラソン参加ランナー32,000人の受付会場)

スポンサー企業のほかチャリティ団体等ハンガーゼロもブース出展します。

日時：2023年2月24日(金)・25日(土)午前11時～20時 ぜひご来会ください！

詳細は大阪マラソン2023公式サイトまで <https://www.osaka-marathon.com>